研究成果報告書(掲載期間 2017.11-2018.10)

情報システム学科 朝倉宏一

教科書

(1) 大石弥幸,朝倉宏一:例題で学ぶはじめての C 言語,第1章,ムイスリ出版,2018.

審査学術論文

(1) 島貫博, 渡邉豊英, 朝倉宏一, 佐藤秀樹: 折り紙支援のための紙領域追跡手法の改良, 電子情報通信学会論文誌 D, Vol.J101-D, 2018, No.6, pp.958-965.

学術論文

- (1) Koichi Asakura, Hisaaki Kato and Toyohide Watanabe: An Efficient Broadcast Method Based on Hexagonal Tessellation for Mobile Ad-hoc Networks, The 12th International Conference on Ubiquitous Information Management and Communication (IMCOM'18), , 2018, , 5 pages.
- (2) Hiroshi Shimanuki, Toyohide Watanabe, Koichi Asakura, and Hideki Sato: Detection of Mistaken Foldings Based on Region Change of Origami Paper, International Conference on Intelligent Interactive Multimedia: Systems and Services, , 2018, , pp.84-92.
- (3) Koichi Asakura, Kengo Osuka and Toyohide Watanabe: Sink Nodes Deployment Algorithm for Wireless Sensor Networks Based on Geometrical Features, International Conference on Intelligent Interactive Multimedia: Systems and Services, , 2018, , pp.93-102.

学会発表

- (1) 池谷友希, 朝倉宏一: 数値地図データにおける道路情報からの歩道ネットワーク生成手法, 情報処理学会, 第 80 回全国大会, 2018年3月, 東京.
- (2) 近並 樹, 朝倉宏一: プログラミング学習支援システムにおける LLVM 中間コードを用いた学習者プログラムの分析手法, 情報処理学会, 第80回全国大会, 2018年3月, 東京.
- (3) 岩本浩輝, 朝倉宏一: プログラミング学習支援システムにおける学習者の苦手箇所推定手法, 情報処理学会, 第80 回全国大会, 2018年3月, 東京.
- (4) 岩本浩輝,朝倉宏一:プログラミング学習支援システムにおける学習者の解答プログラムの差分を用いた苦手推定 手法,電気・電子・情報関係学会,東海支部連合大会,2018年9月,名古屋.
- (5) 近並 樹, 朝倉宏一: プログラミング学習支援システムにおける問題提示アルゴリズムの提案, 電気・電子・情報 関係学会, 東海支部連合大会, 2018 年 9 月, 名古屋.
- (6) 池谷友希,朝倉宏一:没入型避難シミュレーションにおける数値標高モデルを用いた道路表示システムの開発,電気・電子・情報関係学会,東海支部連合大会,2018年9月,名古屋